

将来はどんな職につこうかな

御前崎中学校の職場体験学習が5月9日から3日間実施され、図書館アスパルでは2年生2人が体験しました。参加した2人は「小さいときから利用している図書館で体験できてうれしい」「本を読んだお客さんの喜ぶ顔にやりがいを感じた」と話しました。



お母さんいつもありがとう

白羽幼稚園の年長園児21人が5月11日、母の日のプレゼントとして生け花を体験しました。地域で生け花を教える柏原みち江さん(白羽区)に教わり、園児らは自分で絵を描いた器に色鮮やかな花を生け、感謝の気持ちを込めたプレゼントを作りました。



消防の仕事の間近で見学

北こども園の年中・年長園児42人が5月24日、消防署を見学しました。救急車や消防車に乗り、車両や積まれた機材に関するクイズが出されると元気に答えていました。救助訓練を見学すると「かっこいい！消防士になりたい！」と盛り上がりました。



走りのコツを楽しく伝授

走り方やストレッチの仕方を教える「楽走講座」が5月10日、池新田公民館で開かれ、市民約130人が参加しました。市町対抗駅伝御前崎市チームの監督を務める清水楽さん(東町)が、体幹トレーニングなどを踏まえた練習方法を楽しく指導しました。



おいしくできたよかしわ餅

端午の節句の習慣を知ってもらおうと、かしわ餅づくりが5月18日、高松幼稚園で実施されました。年長園児ら12人は、慣れない手つきで一生懸命お餅を丸め、最後にカシワの葉でお餅を包み終わると「早く食べたあい」と目を輝かせていました。



初産卵を3カ所で確認

市ウミガメ保護監視員の高田正義さんが5月27日、産卵地の北限として天然記念物に指定されている下岬海岸でアカウミガメの産卵を確認しました。他2カ所でも産卵が確認され、合計354個の卵を保護しました。卵は8月中旬にふ化する見通しです。

